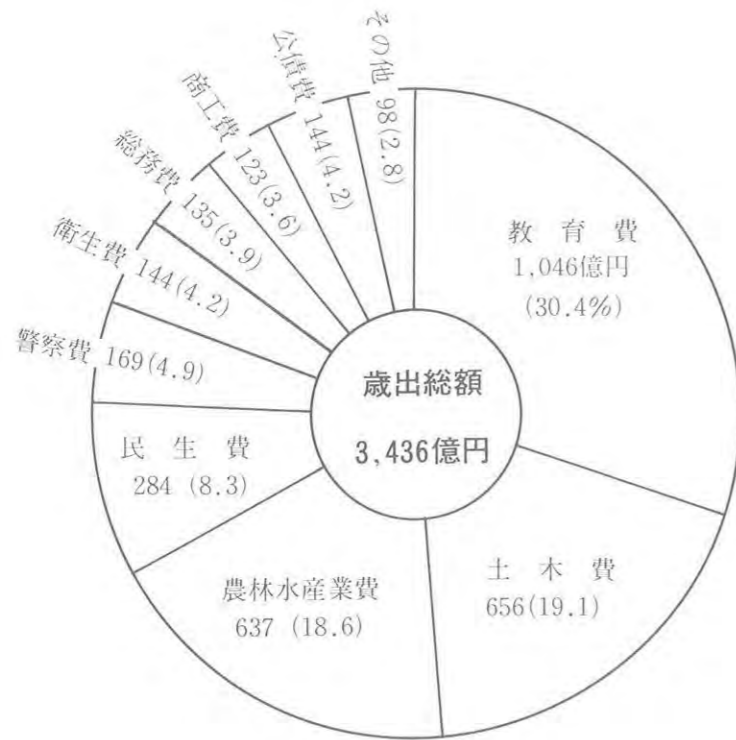
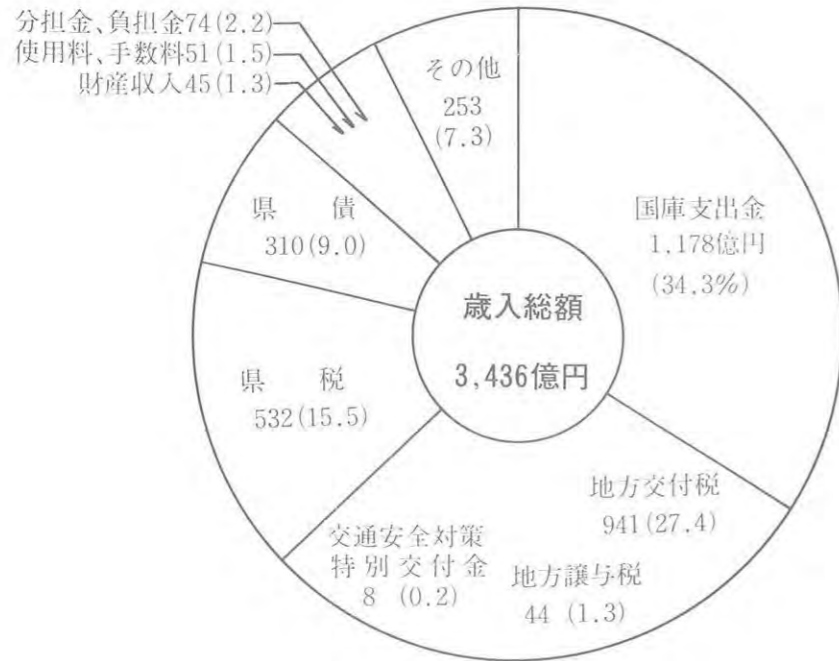


# 昭和53年度熊本県当初予算 (純計)



2.27—第5回美しい熊本づくり推進県民大会が県庁地下大会議室で約500人が参加して開かれ、美しい郷土づくりをまず身の回りから進めることを誓い合いました。



2.27—ヘリコプターを使った大掛かりな林野火災の消火訓練が球磨郡須恵村の球磨川河原で行われました。県下では初めての訓練で、約300人が参加しました。



3.24—九州縦貫自動車道八代—人吉間の路線発表が県庁地下大会議室で行われました。発表された路線は全延長42.9kmで55年度に着工し61年春の開通を目指しています。



3.28—昭和52年度「植樹祭」が、「防災も緑できつくふるさとづくり」をテーマに、熊本市の立田山東側にある県林業技術研修センター前で、関係者約250人を集めて行われました。



2.16—第二回県伝統工芸品展が熊本市内のデパートで催されました。肥後象が、陶器、木工品など県下の製作者75人の作品約350点が展示、即売されました。



2.22—第18回県農業コンクール大会の入賞者表彰式が県庁地下大会議室で行われました。自立経営部門11組、新人王部門11人、組織農業部門9組織、論文部門17人にそれぞれ大会賞が贈られました。



2.22—「あなたの健康度は？」—自分の健康の度合いや体力の程度を見直してみようという170万人の「栄養と健康展」が熊本市内のデパートで開かれました。



2.23—全国の花弁(き)生産者1800人が集まって第26回日本花弁(き)生産者大会が熊本市市民会館で開かれました。大会終了後、バス28台に分乗して県内花弁(き)産地の視察も行われました。

県政トピックス ★ 県政トピックス ★ 県政トピックス